

薬剤師向け在宅医療推進勉強会 次第

日時：平成27年6月23日（火）19時

会場：結城市民情報センター会議室

1 開会 19:00

あいさつ 筑西薬剤師会結城支部長 廣澤 明子

2 講演 19:05～20:30

演題 「超高齢化社会に対応する薬薬連携を目指して」

・・・資料1

講師 ひたちなか総合病院 薬局長 関 利一 先生

3 閉会 20:30

薬事日報より一部抜粋 (2014 11. 19)

～ひたちなか健康ネット、薬薬連携が進展 - 地域全体への拡大が課題～

医療機関として2013年12月、国内で初めてISO22301認証を取得したひたちなか総合病院（茨城県ひたちなか市、302床）は、官民協働でBCMS（事業継続マネジメントシステム）の構築を進めてきたが、今年9月から地域での情報連携体制の構築に向け、まず地域薬局との薬薬連携プロジェクト「ひたちなか健康ITネットワーク」（ひたちなか健康ネット）を発足させた。ひたちなか薬剤師会等の協力を得て現在、40薬局が個々に同院と契約を結び、同院発行処方箋の約10%程度について処方内容や検査データの情報供給が行われている。つくば市で開かれた第25回茨城県薬剤師学術大会で、同院薬局長の関利一氏が報告した。

今後、在宅、後方支援病院等に枠組みを広げ、地域全体としての連携体制構築を目指していく。